

金沢市役所

(1)面接の概要・内容

面接日：2023 年 7 月 26 日

面接官（何名いたか等）：面接官 6 名、進行 1 名

面接時間：10：15～10：30（15 分間）

面接を行った場所について（大体の部屋の大きさ、面接官との距離等）：バレーボールコート程の会議室というよりは集会室。面接官とは 7、8 m は離れていたと思います。

私：失礼します。

進行役：面接番号と受験番号をお願いいたします。

私：面接番号〇〇、受験番号〇〇〇〇です。本日はよろしくお願いします。

進行役：着席してください。

面接官 A：おはようございます。今日もかなり暑いですが、どのように会場まで来られましたか？

私：バスで近くまで来て、そこから歩いて来ました。

面接官 A：そうですか。大学ではバスケットボールのサークル活動を行っていたそうですが、コロナ禍の中で大変ではなかったですか？

私：そうですね。かなり活動は制限されてしまいました。体育館の人数制限が厳しく、一時活動が停止に追い込まれ、このままサークル自体が無くなってしまう危険性もありました。それでも何とか存続させなければという思いで、5 対 5 ではなく 3 対 3 にしたり、体育館を 2 つの時間でとって分散させたり工夫して続けていました。

面接官 B：私からいいですか。コミュニケーションを取る際に心掛けていることはありますか？

私：相手の話をよく聞くことを意識しています。言いたいこと、伝えたいことを理解してから自分の意見を伝えることが重要だと思います。

面接官 B：では、どうしても意見が食い違うときにはどういう風に対処しますか？

私：どちらかの意見をそのまま採用することは、どちらかの納得感がなくなってしまうのであまりしないようにしています。相手の意見と自分の意見を俯瞰して考え、目的に対してそれぞれの要素がどう働くのか、重要なのか

を考えて折衷案を出していくことが多いです。

面接官C：私からいいですか。最近のデジタル化の流れについてどう思いますか？

私：人々が快適に暮らしていく上でいまや必須になっていることだと思います。だからこそ市役所としてもいち早く対応し、市民のニーズにあった形で提供する必要があると思います。一方で高齢者の方々などデジタル化への対応が難しい人がいるのも事実です。そのような人々も置いていかないサービスの提供が重要だと思います。

面接官C：ありがとうございます。

面接官D：自分が学生の頃は市民に貢献することが公務員の務めだとよく言われましたが、「市民に貢献する」というのはどういうことだと思いますか？

私：(申し訳ないですが、ここの回答をよく覚えていないです。暮らしやすいまちづくりに関しての回答をした記憶はあるのですが、細かいところはあまり覚えていません。具体的に話すことができず詰まってしまって上手く答えられなかったと思います)

面接官E：では、暮らしやすいまちづくりとはどういったものでしょうか？市役所として何ができるのでしょうか？

私：人々の暮らしの満足度の種類は多様化し様々だと思います。それぞれの仕事や趣味によって満足感や暮らしやすさは変わってくると思います。そのうえで、生活を支えるインフラなど基礎的なサービスを整えることは当然重要だとして、困ったときに頼れる存在になることが市役所の重要な責務だと個人的には考えています。

面接官E：ありがとうございます。

面接官F：では、自己アピールをお願いします。採用されたら自分は金沢市役所にこういう貢献ができるというものがありますか？

私：自分は様々な場面で人の間に立ち、話し合いを前に進めていくことができます。先ほどのサークルの対応も、役員のなかでしばらく休むべきだという意見と今までと同じように続けるべきという意見で分かれていました。全員が共通してサークルを続けたい気持ちがあったので自分が間に入り形にしました。いろいろな場面や人と話し合い進めることが大切だと思うので、そこで貢献できればと思います。

面接官F：ありがとうございました。

進行役：以上で面接は終了になります。お疲れ様でした。

私：ありがとうございました。

(2)面接を終えての印象

面接カードの内容を中心に質問が来るだろうと想定していたのですが、ほとんど触れられずに質問をされたので詰まって考えてしまい、あまり手ごたえはなかったです。いろいろなパターンを想定して模擬面接などを繰り返していけばいいと思います。大きくははっきりとした声で、面接官としっかりコミュニケーションを取る意識で話せていたので、そこがいい評価につながったのではと思います。

(3)模擬面接と比べて実際はどうだったか

アガルートの模擬面接は利用せずに、大学の面接練習を2、3度行いました。そこでは具体的な質問が多かったのですが、実際は割と抽象的な質問が多かったです。また、一つの質問に対し、深掘りをしていくと思っていましたが、あまりそのようなことはなく淡々と次の質問に進んでいく感じでした。直前の待機室で面接の注意点の説明があったのですが、そこで時間が押していることと質問に対し一言で答えるようにと強調されたので、時間が短めだったんじゃないかなと思います。面接時間のなかで様々な質問に答える力が求められていたと思います。

(4)他受験生の印象

4人ごとに区切られて待機場所に集合する形でした。なので、そこでの3人しか見ていないのですが、全員が男性でスーツにネクタイでした。そのうち2人が面接対策をまとめたものと思われる小さいノートを見ていました。全体的にあまり緊張している様子にはなかったと思います。

(5)受験生へのアドバイス

庁舎が2つあるのでそこを間違わなければ、案内も出ていたので会場まで迷うことはないと思います。バスで行くとなると、少し歩くことになるのでハンカチと水分はしっかり用意していくといいと思います。自分は早く着いてしまいロビーで待機していたのですが、空調が効いた集合場所は時間に限らず空いていたので早めに入って大丈夫だと思います。